



おかげさまで11期目を迎えることができました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



エコバウリフォーム・ニュース

1月号

*エコロジー x バウジオロギー (建築と生態学を融合させた人間中心の建築設計です)

米国のリモデリング&ニューアーバニズム建築視察 / 第1回・シカゴ【NARB・リモデリングショー】



Remodeling SHOW&Deck EXPO 2011: Lakeside Center at McCormick Place Chicago 2011 October 12-15

今回の米国住宅視察団は、米国のリモデリングの最新事情を知るため全米リモデリングショー視察に訪れた。今年の開催地はシカゴ・マコーミックセンター。リモデリングショーは、NAHB(全米ホームビルダーズ協会)による開催である。NAHB全米ホームビルダー協会は1942年に設立された全米の住宅建築関連の産業団体であるが、現在全世界で約20万人もの会員を有し開催される「インターナショナルビルダーズショー」は60余回を誇る。このリモデリングショーの規模、内容はそのミニ版といった印象である。ショーの展示内容は、建築構造品や資材をはじめインテリア、エクステリア、家電製品など住宅リモデリングに関わる最新製品や最新技術が紹介され、所々のコマでは技術セミナーなどが常時開催されていた。これらは米国の住宅建築産業の促進のみならず社会全般の時代要求に貢献する内容のものである。展示内容は、屋根を含む内外装材、窓・開口ドア、医療的バスタブの展示、インテリアに溶け込むようなガス暖炉、断熱遮熱材、ドライウォールなどの内装、オーナメント、ビッグ3の工事車両と多岐にわたるものが展示、リモデリングでの使用方法などのデモが盛んに行われていた。



NAHB Remodelers remodeling

米国ではリモデリングの場所としてキッチン、バス、窓・ドアに次いでデッキに人気があり、リモデリングが盛んに行われている理由に住宅売却時に評価額がプラスされることも今回の視察で分かった。

また、リモデリングショー視察の具現作ともいえる最新の「リモデリング現場」をシアトル郊外の住宅地で後日、見ることとなった。具体的には10件の実際のリモデリングであったが、わが国の住宅の維持管理程度のリフォームを遥かに超えた、資産価値向上策ともいえる素晴らしい「リモデリング」による、売却損のない米国の住宅管理手法の一例を見たような気がした。

わが国では、ここ3~4年で新築需要を中古(米国では既存住宅と呼ぶ)住宅市場が逆転すると予測される中、今回の米国の大規模なリモデリングやリノベーションに関する取組みを直接見ることは大いに有意義であり、非常に有意義な視察となった。(次回シカゴ近郊取材)

出展数: Remodeling SHOW x 374社

取材 (株)アップル大竹喜世彦

【建築と生物学】を結ぶ【バウジオロギー建築】

日本には自然とかかわる【しつらえ】に親しみ自然と共に暮らす習慣がありました。

『エコバウ・リフォーム』は自然素材を多用する私達の考えが詰まった

『エコロジーで健康』なコンセプトリフォーム。アップルで推進中です!!



2012年、住宅の省エネは「パッシブ」なデザインとリフォーム!

スマートハウス VS パッシブハウス

スマートハウス色の危うさ

「スマートハウスに非ざれば住宅に非ず」最近の新築市場での住宅メーカーや住設メーカーの広告表現を見ているとスマートハウス色である。スマートハウスは大手設備メーカー、EV(電気自動車)を推進している自動車メーカーには極めて好都合な技術的、マーケティングの切り口なのである。スマートハウスによって住宅は大資本型装置産業(自動車やロボット産業のような構造)となり、寡専化を生み出すことが可能との考え方。事実スマートハウス推進の共通テーマとして積水ハウス+日産自動車、トステム+シャープ、積水化学+NEC、ヤマダ電機+エスバイエル...と数えきれない大手住宅企業とスマート技術周辺の提携や合従連衡が一気に進んでいる。では、スマートハウスなるものを消費者は受け入れるだろうか。わたしの回答は否である。世界的規模の信用収縮、雇用不安、所得低下の状況で、太陽光パネルに蓄電池、スマートメーター...といった高額設備を一般ユーザーが受け入れるとは到底思えないからだ。

「スマートハウスは快適な生活を我慢しないで無理なく省エネできます。これからはスマートハウス以外もはや家ではありません」と声高に言いながら落としどころは「家電集約住宅」への追い込みを狙っている。原発問題で中止となった「オール電化住宅」が社会的に都合が悪くなり代替案として浮上したのがこの「スマートハウス」である。

住宅だけでは高めに付加価値をこのような設備をスマートハウスの名の元にセット販売していく販売手法は「オール電化」と酷似している。おそらく消費者はスマートハウスに大きく訴求され、しかしとも買える値段ではないと知ると結果としてメーカーの進める「家電集約住宅」を購入するというシナリオが出来ている。(次回につづきます)



一条工務店による米国スマートハウス進出 太陽光発電+蓄電池+電気自動車 販売実績は? という私の質問に対し「来場者6000余名に対し販売0」という回答 (2011年10月初旬 シアトル北東 イスクアハイランドにて調査)

★(株)アップル、社員が参加した講習会・イベント★

11/14(月)【第63回正倉院展】主催:奈良国立博物館

11/19(土)【第11回史跡見学会・富岡製糸工場】主催:渡良瀬遊水地友の会

12/15(木)【エコプロダクツ2011】主催:日本経済新聞社

12/25(日)なんかイイよね【マンションリモデル完成内覧会・ミラハセ自治医大】主催:(株)アップル



エコバウ Blog

弊社ホームページで毎日掲載中です。



次回もアップルの【米国建築視察】のレポートお伝えします!!

●エコ建築&環境の取組みは。。。アップル www.reform-apple.com イベント

ロハス・デザイン&エコロジーリフォーム

Reform Apple

リフォームアップル自治医大店

0120-393-897 TEL0285-44-8208

自治医大で唯一の住宅リモデリング専門会社

www.reform-apple.com

ホームページで施工例がご覧になれます

(株)アップル リフォームアップル

下野市祇園 1-20-1

